

命を守る学習

今回は「地震・津波」からの避難をもとに命の学習を進めました。事前に避難の方法、怪我の防止などについて学級で学んだ後、ものすごいサイレンの音とともに「地震発生」から身を守る行動。そして「津波警報発令」から第一避難所への全員避難という行動の流れでした。避難では急な坂を駆け上がり、息も切れ切れでしたが全員無事に避難することができました。「よくできた」「全部できた」「ハナマルでした」とのびっ子全員が自己評価できました。緊張しましたが、全員の命が守られたことに嬉しさを感じた時間でした。



地震から身を守る行動



津波からの避難



避難完了

給食は 災害発生時を想定した防災メニューでした。パック詰めされたカレーライスとミルクパン、牛乳です。有事の際を考えれば、食事がとれるだけでもありがたいことです。のびっ子たちは、いつもと違った給食でしたが、おいしそうに非常時の食事をいただいていました。とてもいい体験、学びになりました。



非常食をいただきました



安全協会の方々との学び

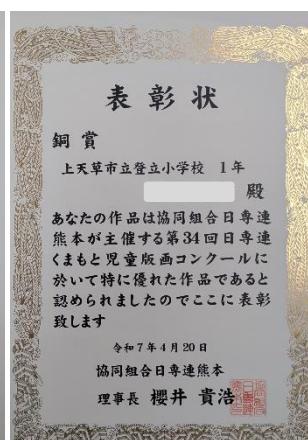
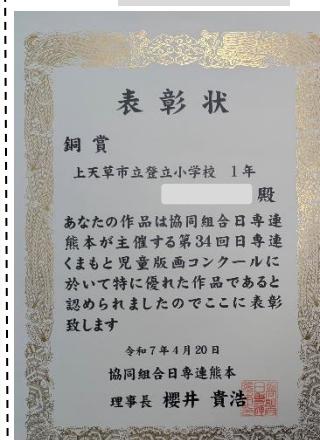
交通教室 も実施ました。安全協会のご支援により、校内で自転車の乗り方をはじめ、交通ルールについて学びました。運動場に交差点が描かれ、自動車も登場し、街中の道路が再現されました。のびっ子たちは、安全確認しながら、交通ルールを守る行動についてしっかり学びました。歩行者、車両への高い安全意識をもって生活することが自分と他者の命を守ることになることを深く感じた時間となりました。

のびっこ子供会議 が開かれました。のびっ子会が主催し、児童会活動の活動計画について伝え合い、理解し合う活動を行いました。各委員長さんは、多くの質問に、優しく、そして、わかりやすく答えていました。さすがのびっ子リーダーです。会議の最後には、「地域へあいさつの輪を、どう広げていくか。みんなで考えてみましょう。」という問い合わせがありました。全員で真剣に考えました。そして、出した結論です。「守っていただいていることへの感謝の気持ちをもって、誰よりも早く、すすんであいさつしましょう。」というものです。のびっ子たちの「すすんで、自分で、自分たちで活動」がどんどんと深まっています。



おめでとう 児童版画コンクール(日専連熊本主催)で「銅賞」に輝いたのびっ子です。一年生時の作品が表彰されました。

くん(2年生)
くん(2年生)



イングリッシュ・デー

新しいALTフィン先生と竹内先生による外国語の学習が始まりました。給食の時間には、外国の文化(今日の話題は「イースター」)について英語で紹介がありました。愉快なフィン先生と竹内先生にのびっ子たちも楽しみながら英語の学びを深めました。本年度から台湾の瑞濱小学校と交流が始まります。英語を共通の言語として互いの生活や文化を紹介し合います。



イングリッシュ・デーは、毎週金曜日を該当日として、学校生活でのコミュニケーションを英語で行う日です。

